

新型コロナの現状と今後の対応

オミクロン株については本稿を執筆している1月18日の段階では、感染の拡大スピードは速く、2週程度は各地域で感染拡大が続くであろう。当面はできるだけ感染者を減らすことが求められるが、飲食店の営業時間の時短や人数制限だけでは収まるような状況でもなくなっている。かといって、成人に行動制限を強く要請するほどのリスクはないともいえる。

複雑な要件の中でどういう選択肢をとっていくのかきわめて難しい局面である。どう手を打つのかを次に起こりえることも含めて考えながら進めなければならない。

当日は、その結果を踏まえて今後の取組についてお伝えしたい。

講師

国際医療福祉大学 医学部 公衆衛生学
教授 和田 耕治 氏



厚生労働省・新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード
指定感染症としての措置・運用のあり方ワーキンググループメンバー

3月4日(金) 19時～20時30分

参加対象 会員医師、歯科医師、会員医療機関スタッフ

参加方法

右のQRコードをスマホ等で読み取って申込専用サイトにアクセスし、お申し込みください。(参加費無料)

※QRコードからお申し込みいただけない場合は、お電話で受付いたします。(電話 096-385-3330)



主催 一般社団法人熊本県保険医協会 kumamoto-hok@doc-net.or.jp
後援 公益社団法人熊本県医師会